

## ◎ 普及奨励事項

### ○ 優良品種

#### －作物開発部会－

- 1 水稻新品種「空育 195 号」・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 小豆新品種「十育 180 号」・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 3 いんげんまめ新品種「十育 A 65 号」・・・・・・・・・・・・ 7
- 4 てんさい新品種「KWS 8K839」・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 5 てんさい新品種「HT50」・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- 6 なたね新品種「ペノカのしずく」（旧系統名 東北 105 号）・・・・・・ 16

#### －畜産部会－

- 1 アカクローバ新品種「北海 19 号」・・・・・・・・・・・・・・ 19
- 2 とうもろこし(サイレージ用)新品種「北交 97 号」・・・・・・ 21
- 3 とうもろこし(サイレージ用)新品種「P7948」・・・・・・ 24

## ◎ 普及推進事項

### ○ 推進技術

#### －生産技術部会－

- 1 秋まき小麦「きたほなみ」の気象変動に対応した窒素施肥管理（補遺）・・・・・・ 27

#### －畜産部会－

- 1 とうもろこしサイレージの in vitro デンプン消化率の近赤外分析による推定・・・・ 30
- 2 乾草および低水分牧草サイレージの in vitro NDF 消化率の近赤外分析による推定  
・・ 33

#### －病虫部会－

- 1 にんにくの新規ウイルス検査法（FDA 法）によるウイルスフリー種苗管理技術・・・・ 36

## ◎ 指導参考事項

#### －作物開発部会－

- 1 おうとう台木「コルト」の定植法・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
- 2 ペーパータオルを利用した豆類種子審査発芽率調査の有効性検証・・・・・・ 41

#### －生産技術部会－

- 1 安定確収のための秋まき小麦有機栽培技術・・・・・・・・・・・・ 43
- 2 衛星画像を用いた秋まき小麦「きたほなみ」の起生期茎数と止葉期窒素吸収量の  
推定技術・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 46
- 3 畑作物に対する汚泥肥料「大地の素」の窒素肥効特性・・・・・・・・・・・・ 49
- 4 赤いんげんまめ「きたロツソ」の窒素追肥技術と加工適性を考慮した収穫時期の  
設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52
- 5 「Dr. アミノアップ」の種いも浸漬および葉面散布による加工用ばれいしょの増収  
効果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 55

6	半促成長期どり作型トマトにおける環境・養分制御を用いた省力多収技術	58
7	加工専用キャベツ「ジュビリー」の直播による省力栽培技術と経済性評価	62
8	多収性ながいも「とちかち太郎」の安定生産に向けた窒素施肥法	66
9	移植たまねぎにおける窒素動態と土壌診断に基づく窒素分施肥技術	69
10	化学合成糊剤を使わないたまねぎ育苗培土の作製法および育苗管理法	72
11	北海道産さつまいもの貯蔵・加工特性と栽培技術の改善	75
12	秋切りトルコギキョウの赤色 LED 照明による省力・品質向上技術	78
13	飼料用とうもろこしに対するホウ素肥料施用法	81

— 畜産部会 —

1	土壌凍結地帯の採草地における高消化性牧草生産技術	84
---	--------------------------	----

— 病虫部会 —

1	令和4年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫	87
2	薬剤耐性菌の発生に対応したリンゴ黒星病の防除対策	97
3	トマト野生種栽培によるジャガイモシロシストセンチュウ密度低減技術の最適化と利用法の拡大	100
4	ジアミド系薬剤感受性低下個体群に対応したキャベツにおけるコナガの防除対策	103
5	インファロー散布を活用したばれいしょ害虫の防除法	106

< 過年度指導参考事項 未掲載分 >

1	大豆のダイズクキタマバエに対する薬剤防除法	109
---	-----------------------	-----

— 農業システム部会 —

1	水稻有機栽培における駆動式除草機の除草時間低減効果	112
2	土壌センシング情報と作条施肥機を利用したキャベツに対する基肥可変施肥技術	115
3	土塊を減らし種いもの使用量を減量するバレイショ防除畦の改良	118

○ 除草剤

— 水稻（作物開発部会） —

< 過年度指導参考事項 未掲載分 >

1	稚苗移植栽培における「BCH-191-1kg 粒」（新規、砂壤土、エゾノサヤヌカグサ、ミズアオイ）	121
2	稚苗移植栽培における「NC-652 フロアブル」（エゾノサヤヌカグサ拡大）	121
3	稚苗移植栽培における「HOK-1802-0.25kg 粒」（エゾノサヤヌカグサ拡大）	121
4	稚苗移植栽培における「KUH-151 フロアブル」（ミズアオイ拡大）	121
5	稚苗移植栽培における「MIH-122 フロアブル」（ミズアオイ拡大）	122
6	稚苗移植栽培における「MIH-142 フロアブル」（ミズアオイ拡大）	122
7	稚苗移植栽培における「SB-614 フロアブル」（ミズアオイ拡大）	122
8	稚苗移植栽培における「NC-631 顆粒水和」（水口処理拡大）	122
9	稚苗移植栽培における「MIH-164-1kg 粒」（ミズアオイ拡大、注意事項記載変更）	123
10	稚苗移植栽培における「DAH-1501-1kg 粒」（ミズアオイ拡大）	123
11	稚苗移植栽培における「KUH-163-1kg 粒」（ミズアオイ拡大）	123
12	稚苗移植栽培における「KYH-1902 フロアブル」（新規、砂壤土、エゾノサヤヌカグサ、ミズアオイ、オモダカ）	123

<令和5年指導参考 未登録剤(題名のみ)>

- (1) 稚苗移植栽培における「S-9380フロアブル」(新規、砂壤土、エゾノサヤヌカグサ、ミズアオイ)
- (2) 稚苗移植栽培における「S-9655フロアブル」(新規、エゾノサヤヌカグサ、ミズアオイ)
- (3) 稚苗移植栽培における「NC-652フロアブル」(ミズアオイ拡大)
- (4) 稚苗移植栽培における「KUH-202フロアブル」(新規、砂壤土、ミズアオイ)
- (5) 稚苗移植栽培における「KYH-2104-250g拡散粒」(新規、砂壤土、エゾノサヤヌカグサ)
- (6) 稚苗移植栽培における「KYH-1601フロアブル」(水口処理拡大)
- (7) 稚苗移植栽培における「HOK-1802-250g拡散粒」(オモダカ拡大、ミズアオイ拡大)
- (8) 稚苗移植栽培における「NC-657-1kg粒」(ミズアオイ拡大)
- (9) 稚苗移植栽培における「NC-658-1kg粒」(ミズアオイ拡大)

－畑作(作物開発部会)－

<令和5年指導参考事項>

- 1 てんさい中耕後に対する除草剤「HOK-1911水和剤(レナスター水和剤)」の実用化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・125

<過年度指導参考事項 未掲載分>

- 1 ALS阻害型除草剤耐性てんさい(移植)に対する除草剤「BCH-181フロアブル(コンビソOD)」の実用化・・・・・・・・・・・・・・・・・・127
- 2 ALS阻害型除草剤耐性てんさい(直播)に対する除草剤「BCH-181フロアブル(コンビソOD)」の実用化・・・・・・・・・・・・・・・・・・130
- 3 大豆に対する除草剤「NP-66H(トップメリットフロアブル)」の実用化・・・・・・・・133
- 4 てんさい(直播)に対する「BAS-656乳剤(フィールドスターP乳剤)」の実用化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・135
- 5 どうもろこし(食用)に対する除草剤「NP-66H(トップメリットフロアブル)」の実用化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・137
- 6 大豆に対する除草剤「KUH-043顆粒水和剤(プロシード顆粒水和剤)」の実用化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・139
- 7 どうもろこし(食用)に対する除草剤「KUH-043顆粒水和剤(プロシード顆粒水和剤)」の実用化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・141

<令和5年指導参考事項 未登録分(題名のみ)>

- (1) 小麦に対する除草剤「ANK-553(改)乳剤(ゴーゴーサン乳剤)」の実用化
- (2) てんさい(ALS阻害剤耐性)(移植)に対する除草剤「BCH-181フロアブル(コンビソOD)」の実用化(少水量拡大)
- (3) てんさい(ALS阻害剤耐性)(移植)に対する除草剤「BCH-181フロアブル(コンビソOD)」の実用化(多水量拡大)
- (4) てんさい(ALS阻害剤耐性)(直播)に対する除草剤「BCH-181フロアブル(コンビソOD)」の実用化(少水量拡大)
- (5) てんさい(ALS阻害剤耐性)(直播)に対する除草剤「BCH-181フロアブル(コンビソOD)」の実用化(多水量拡大)
- (6) 大豆に対する除草剤「KUH-209乳剤」の実用化
- (7) てんさい中耕後に対する除草剤「MBH-2003水和剤」の実用化

－マイナー作物－

<過年度指導参考事項 未掲載分>

- 1 おけらに対する除草剤「MCN-8501 液剤（キルパー）」の実用化・・・143
- 2 とうきに対する除草剤「MCN-8501 液剤（キルパー）」の実用化・・・145
- 3 甘草に対する除草剤「AHL-0831 乳剤（セレクト乳剤）」の実用化・・・146
- 4 甘草に対する除草剤「ANK-553(改)乳剤（ゴーゴーサン乳剤）」の実用化・・・148

＜令和5年指導参考事項 未登録剤（題名のみ）＞

- (1) おうぎに対する除草剤「S-604 乳剤（セレクト乳剤）」の実用化
- (2) とうきに対する除草剤「S-604 乳剤（セレクト乳剤）」の実用化

－園芸（作物開発部会）－

＜令和5年指導参考事項 未登録剤（題名のみ）＞

- (1) アスパラガスに対する除草剤「S-482 顆粒水和剤（フルミオ WDG）」（萌芽前，雑草発生前）の実用化

○ 殺菌剤

＜令和5年指導参考事項＞

- 1 水稲のいもち病に対するイソチアニル水和剤 F (41.7%) の効果・・・150
- 2 水稲のいもち病に対するオキサゾスルフィル・ジクロベンチアゾクス粒剤の効果  
・・・153
- 3 水稲のいもち病に対するオキサゾスルフィル・ジクロベンチアゾクス粒剤（処理  
法変更：成苗）の効果・・・155
- 4 水稲のいもち病に対するシアントラニリプロール・ジクロベンチアゾクス水和剤 F  
の効果・・・157
- 5 水稲のいもち病に対するシアントラニリプロール・ジクロベンチアゾクス粒剤  
（処理法変更：成苗）の効果・・・159
- 6 水稲のいもち病に対するテトラニリプロール・イソチアニル粒剤（処理時期変更）  
の効果・・・161
- 7 水稲のいもち病に対するテトラニリプロール・イソチアニル・ペンフルフェン粒剤  
の効果・・・163
- 8 水稲のいもち病に対するテトラニリプロール・イソチアニル・ペンフルフェン粒剤  
（処理法変更：成苗）の効果・・・165
- 9 水稲のいもち病に対するテトラニリプロール・ピメトロジン・イソチアニル粒剤の  
効果・・・167
- 10 水稲のいもち病に対するテトラニリプロール・ピメトロジン・イソチアニル粒剤  
（処理法変更：成苗）の効果・・・169
- 11 小麦のうどんこ病に対するピリオフェノン水和剤 F (16.5%) の効果・・・171
- 12 小麦の雪腐大粒菌核病に対するインピルフルキサム水和剤 F の効果・・・173
- 13 小豆のさび病に対するインピルフルキサム水和剤 F の効果・・・175
- 14 ばれいしょの夏疫病に対するシモキサニル・マンゼブ水和剤の効果・・・177
- 15 だいこんの軟腐病に対する銅（塩基性硫酸銅）水和剤 F の効果・・・179
- 16 にんじんの黒葉枯病に対するカスガマイシン・銅水和剤の効果・・・181
- 17 はくさいの軟腐病に対する銅（塩基性硫酸銅）水和剤 F の効果・・・183
- 18 ブロッコリーの花蕾腐敗病に対するオキシロニック酸水和剤の効果・・・185
- 19 ブロッコリーの黒すす病に対するシモキサニル・ファモキサドン水和剤 DF の効果  
・・・187
- 20 りんごの黒星病に対するイプフルフェノキン水和剤 F（濃度変更）の効果・・・189
- 21 りんごの黒星病に対するフルオルイミド水和剤 DF の効果・・・191
- 22 おうとうの灰星病に対するイプフルフェノキン水和剤 F の効果・・・193

<過年度指導参考事項 未掲載分>

1	小麦の眼紋病に対するピリベンカルブ水和剤 DF の効果	195
2	小麦のうどんこ病に対するプロチオコナゾール水和剤 F の効果	197
3	小麦のうどんこ病に対するプロチオコナゾール水和剤 F (少量散布) の効果	199
4	小麦の赤さび病に対するプロチオコナゾール水和剤 F の効果	201
5	小麦の赤さび病に対するプロチオコナゾール水和剤 F (少量散布) の効果	203
6	小麦の赤かび病 (DON 濃度低減) に対するピジフルメトフェン水和剤 F (少量散布) の効果	205
7	小麦の赤かび病 (DON 濃度低減) に対するプロチオコナゾール水和剤 F (少量散布) の効果	207
8	小豆の炭疽病に対するイプフルフェノキン水和剤 F の効果	209
9	たまねぎの灰色腐敗病に対するマンデストロビン水和剤 F の効果	211
10	たまねぎの小菌核病に対するマンデストロビン水和剤 F の効果	213

<令和 5 年指導参考事項 未登録剤 (題名のみ) >

- (1) 小麦のなまぐさ黒穂病に対するジフェノコナゾール・セダキサン・メタラキシル水和剤 F (未登録) の効果
- (2) 小麦の赤さび病に対するキャプタン・メトコナゾール水和剤 DF (未登録) の効果
- (3) 小麦のふ枯病に対するキャプタン水和剤 (未登録) の効果
- (4) 小麦のふ枯病に対するメトコナゾール水和剤 (未登録) の効果

## ○ 殺虫剤

<令和 5 年指導参考事項>

1	水稲のイネミズゾウムシに対するテトラニリプロール水和剤 F (34.9%) の効果	215
2	水稲のイネドロオイムシに対するオキサゾスルフィル・イソチアニル粒剤の効果	217
3	水稲のイネドロオイムシに対するシアントラニリプロール・ジクロベンチアゾクス水和剤 F の効果	219
4	水稲のイネドロオイムシに対するシアントラニリプロール・ジクロベンチアゾクス水和剤 F (成苗) の効果	221
5	水稲のイネドロオイムシに対するテトラニリプロール水和剤 F の効果	223
6	水稲のイネドロオイムシに対するテトラニリプロール水和剤 F (34.9%) (成苗) の効果	225
7	水稲のイネドロオイムシに対するテトラニリプロール粒剤 (処理時期変更) の効果	227
8	水稲のイネドロオイムシに対するテトラニリプロール・イソチアニル粒剤 (処理時期変更) の効果	229
9	水稲のイネドロオイムシに対するテトラニリプロール・イソチアニル・ペンフルフェン粒剤の効果	231
10	水稲のイネドロオイムシに対するテトラニリプロール・ピメトロジン・イソチアニル粒剤の効果	233
11	水稲のイネドロオイムシに対するフルピリミン・プロベナゾール粒剤 (2.0%・20.0%) の効果	235
12	水稲のフタオビコヤガに対するテトラニリプロール水和剤 F (34.9%) の効果	237
13	水稲のアカヒゲホソミドリカスミカメに対するフルピリミン水和剤 F (出穂 7~10 日後 1 回散布) の効果	239
14	水稲のヒメトビウンカに対するオキサゾスルフィル・ジクロベンチアゾクス粒剤	

	(処理法変更:成苗)の効果	241
15	水稻のヒメトビウンカに対するテトラニリプロール・ピメトロジン・イソチアニル粒剤(処理法変更:成苗)の効果	243
16	水稻のヒメトビウンカに対するフルピリミン粒剤(2.0%) (処理法変更:成苗)の効果	245
17	水稻のヒメトビウンカに対するフルピリミン・プロベナゾール粒剤(2.0%・24.0%)の効果	247
18	菜豆のジャガイモヒゲナガアブラムシに対するスルホキサフロル水和剤DFの効果	249
19	菜豆のジャガイモヒゲナガアブラムシに対するピリフルキナゾン水和剤DF(濃度変更)の効果	251
20	ばれいしょのジャガイモヒゲナガアブラムシに対するシアントラニリプロール・ピメトロジン水和剤DFの効果	253
21	ばれいしょのモモアカアブラムシに対するスルホキサフロル水和剤DF(少量散布)の効果	255
22	ばれいしょのワタアブラムシに対するアフィドピロペン水和剤Fの効果	257
23	ばれいしょのナストビハムシに対するチアメトキサム水溶剤SG(処理法変更・植溝内土壌散布)の効果	259
24	にんじんのアブラムシ類に対するシアントラニリプロール水和剤Fの効果	262
25	ながいものジャガイモヒゲナガアブラムシに対するスルホキサフロル水和剤DFの効果	264
26	はくさいのモンシロチョウに対するテトラニリプロール水和剤Fの効果	266
27	キャベツのモンシロチョウに対するテトラニリプロール水和剤Fの効果	268
28	キャベツのコナガに対するクロラントラニリプロール・ジノテフラン水和剤DFの効果	270
29	キャベツのコナガに対するスピノサド水和剤DF(濃度変更)の効果	272
30	キャベツのコナガに対するテトラニリプロール水和剤Fの効果	274
31	キャベツのコナガに対するトルフェンピラド・メタフルミゾン水和剤Fの効果	276
32	キャベツのコナガに対するプロフラニリド水和剤F(濃度変更)の効果	278
33	キャベツのコナガに対するフロメトキン水和剤F(濃度変更)の効果	280
34	キャベツのコナガに対するメタフルミゾン水和剤Fの効果	282
35	キャベツのコナガに対するBT(ゼンターリ)水和剤DF(濃度変更)の効果	284
36	キャベツのオオタバコガに対するスピネトラム水和剤Fの効果	286
37	キャベツのオオタバコガに対するプロフラニリド水和剤Fの効果	288
38	こまつなのコナガに対するフルフェノクスロン乳剤の効果	290
39	こまつなのコナガに対するプロフラニリド水和剤Fの効果	292
40	ブロッコリーのモンシロチョウに対するテトラニリプロール水和剤Fの効果	294
41	レタスのヨトウガに対するフルフェノクスロン乳剤の効果	296
42	ねぎのネギアザミウマに対する脂肪酸グリセリド・スピノサド水和剤Fの効果	298
43	たまねぎのネギアザミウマに対するシアントラニリプロール水和剤Fの効果	300
44	たまねぎのネギアザミウマに対するトルフェンピラド乳剤の効果	302
45	たまねぎのネギハモグリバエに対するアバメクチン乳剤の効果	304
46	たまねぎのネギハモグリバエに対するフルキサメタミド乳剤の効果	306
47	きゅうりのナミハダニに対する脂肪酸グリセリド・スピノサド水和剤Fの効果	308
48	すいかのワタアブラムシに対するスルホキサフロル水和剤Fの効果	310
49	メロンのワタアブラムシに対するスルホキサフロル水和剤Fの効果	312
50	メロンのオンシツコナジラミに対するスルホキサフロル水和剤Fの効果	314
51	いちごのワタアブラムシに対するスルホキサフロル水和剤Fの効果	316
52	いちごのミカンキイロアザミウマに対するフルキサメタミド乳剤の効果	318

53	りんごのモモシクイガに対するテトラニプロール水和剤 F の効果	320
----	---------------------------------	-----

＜過年度指導参考事項 未掲載分＞

1	水稻のイネドロオイムシに対するテトラニプロール水和剤 F (34.9%) の効果	322
2	小麦のアブラムシ類に対するアフィドピロペン水和剤 F の効果	324
3	小麦のアブラムシ類に対するスルホキサフロル水和剤 DF の効果	326
4	とうもろこしのアブラムシ類に対するスルホキサフロル水和剤 F の効果	329
5	とうもろこしのアブラムシ類に対するスルホキサフロル水和剤 DF の効果	331
6	未成熟とうもろこしのカメムシ類に対するフェンバレレート・MEP 水和剤の効果	334
7	ばれいしょのジャガイモヒゲナガアブラムシに対するアフィドピロペン水和剤 F の効果	336
8	てんさいのモモアカアブラムシに対するアフィドピロペン水和剤 F の効果	338
9	たまねぎのネギアザミウマに対するアバメクチン乳剤の効果	340
10	たまねぎのネギハモグリバエに対するカルタップ塩酸塩水溶剤 SG の効果	342

＜令和 5 年指導参考事項 未登録剤（題名のみ）＞

(1) かぼちゃのキボシマルトビムシに対するアセタミプリド液剤（未登録）の効果

○ 肥料・土壌改良資材及びその他資材

－生産技術部会－

1	春まき小麦に対する硝酸化成抑制剤入り化成肥料「Dd580」の施用効果	344
---	------------------------------------	-----

○ 農業機械施設の性能調査

－農業システム部会－

1	X線検査機（小豆）の性能（KXS7534AWCLE）	347
2	金属検出機（小豆）の性能（KDS0010VFW）	351

◎ 研究参考事項

－畜産部会－

1	系統豚維持群の繁殖能力改良と近交度上昇抑制手法	355
---	-------------------------	-----

◎ 行政参考事項

－農業システム部会－

1	2020 年農林業センサスを用いた北海道農業・農村の動向予測	359
2	農村施設の訪問価値を評価できる個人トラベルコスト法の実施手順	362